

2023年05月26日

## 【新規格付】

## 東海国立大学機構

第1回東海国立大学機構債券：AA+

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

東海国立大学機構（以下、機構）は傘下に名古屋大学と岐阜大学を置く国立大学法人。学生数は3位、2つの附属病院の収益は同1位の規模を持つ。名古屋大学は帝国大学を前身とし、指定国立大学として日本の教育研究活動を先導する役割を果たす。一方、岐阜大学は師範研修学校を起源とし、特定分野の教育・研究に強みを持つ地域大学。機構は文部科学省が所管し、国が全額出資している。教育政策上の極めて高い重要性に加え、機構自身の事業基盤の強さを評価に反映している。

2020年に国立大学法人法施行令などが改正され、大学債の発行条件が緩和された。資金使途は先端的な教育研究に用いる土地・設備などに広がり、償還原資は業務上の余裕金を充当可能となった。発行年限も最長40年に変わり、資金調達柔軟性が増している。機構は国内6校目となる公募の大学債を発行する。政府は世界最高水準の研究大学を形成し、再び科学技術立国を目指すことを目的に、10兆円の大学ファンドを創設し運用収益を原資に支援対象校をサポートする予定だ。名古屋大学は2023年3月末までの公募期間に申請済であり、秋頃には認定結果が公表される見通しで結果に注目していく。

調達資金は長期ビジョン「東海機構ビジョン2.0」の実現に向けて、先端的な教育研究活動に供する施設・設備の整備に充当する。同ビジョンでは、東海機構が社会の公共財として、知とイノベーションのコモンズ（共有資源、財産）となり、地域創生や地域変革を推進し多大なインパクトを持つ存在になることを目指す。具体的には、世界トップレベルの研究者が異分野融合研究を促す研究棟、学内外・国内外と繋がるインクルーシブ（包摂的）な人材育成拠点、生命科学分野における創薬シーズの開発・育成拠点などの整備費用に充てる見通し。財産貸付料収入、産学連携等研究収入、資産運用収益などを返済原資に充てる考えで、計画的に償還財源を積む予定だ。

なお本債券はR&IからESGファイナンス評価を取得しています。詳細は下記を参照してください。  
<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

（注）ESGファイナンス評価は信用格付業以外の業務であって、信用格付行為に関連する業務です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置と、信用格付と誤認されることを防止するための措置が法令上要請されています。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 【格付対象】

発行者：東海国立大学機構

名称	第1回東海国立大学機構債券
発行額	100億円
発行日	2023年06月02日
償還日	2043年06月02日
格付	AA+（新規）
担保・保証	一般担保
【参考】発行体格付	AA+ [格付の方向性：安定的]

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	喜多 総治郎
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	丸山 博哉

信用格付を付与した日	2023年05月26日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2022. 12. 26] 事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2021. 06. 01] 学校法人 [2021. 05. 31]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html</a>	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html</a>	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 <a href="https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html">https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html</a>	
格付関係者	東海国立大学機構
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。一般に投資に当たって信用格付に過度に依存することが金融システムの混乱を引き起こす要因となり得ることが知られています。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部  
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471  
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。